

会議等報告用紙

会議名	「令和元年度亀岡市まちづくり協働推進委員会」(第2回)
日時	令和元年8月29日(木)午後1時30分～3時30分
場所	亀岡市役所202・203会議室
出席者	委員：坂本委員長、松井副委員長、石田委員、吉川委員、阿久津委員、田中委員、田部委員、森委員、松尾委員 欠席：中井委員、深尾委員、楠委員、井内委員 事務局(田中部長、福田課長、樋口係長、中川、谷口)
内容	1. 開会 2. 委員自己紹介 3. 協議 (1) 第3次亀岡市まちづくり協働推進実施計画の策定について(重点目標) (2) 第3次亀岡市まちづくり協働推進実施計画の策定に係る市民参加型ワークショップの実施について (3) 第3次亀岡市まちづくり協働推進実施計画の策定について(基本的な考え方) (4) その他 4. 閉会
報告	3. 協議 (1) 第3次亀岡市まちづくり協働推進実施計画の策定について(重点目標) (3) 第3次亀岡市まちづくり協働推進実施計画の策定について(基本的な考え方) ・作成するものには、協働によってどのような効果が生まれるかイメージできる図を入れるなど、工夫が必要。今のような文言だけでは伝わりにくい。 ・市民が5年の中で協働を体感できるような仕組み、チャンスを作り出してはどうか。 ・プラごみゼロの取り組みなど、一つのテーマで協働のプラットフォームを作るのがこの計画の一つの成果。 ・(高齢化という)課題に対する危機感が広がっているのか。データ提示してはどうか。 ・誰もが動ける形作りと、意識が高い人のレベルアップの両方から考える必要がある。 ・ありがとう券を記載するなどボランティアを引き出す仕組み考えては(インセンティブ)。 ⇒計画の大まかな内容としては大きな異議はなく、11月に予定している市民参加型ワークショップとパブリックコメントの結果をうけて、行動計画を作成し、文言の整理、図やデータも盛り込んでいく方向でよい。 (2) 第3次亀岡市まちづくり協働推進実施計画の策定に係る市民参加型ワークショップの実施について ・実施内容(案)に対する大きな異議はなし (4) その他 11月24日(日)のワークショップで推進委員にはファシリテーターとして参加していただき、パブリックコメント実施を得て、 次回委員会は1月16日(木)13時30分から